

講義シラバス									
科目名	ビューティマナー	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステコースを卒業。卒業後はエステティシャンとして全国各地のお客様へ接客、技術を提供。技術責任者や店舗責任者を経験。その後、弊社で職員として勤務。広報・教育・就職の活動に関わる。						
【授業を通じての到達目標】									
自らが美しくなるための向上心を持ち続け、セルフプロデュースに尽力し、幅広い美容の知識・技術、接客を身につける。 セルフプロデュースと幅広い学びを通して美容の基礎を身につける。 産学連携を通し、今の美容業界を知り様々な企業を知る。									
【学習内容】									
目指す職業を理解し、その職業に就くために何が必要か考え実践する。 様々な企業、職種を知り就職活動に備え準備をする。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
Hand-book of Life Style、コミュニケーション検定本、社会人基礎力					企業調べ、自己分析				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 自己分析を通して、就職活動について考えることが出来るようになる。 ・IT/DXリテラシー、生成AI ・ベルリンピックについて (小テスト2点)				⑨ (6/20)	【到達目標】 接客について考え、自分が提供したい接客のイメージを持つことが出来るようになる。 ・TOPサロンゼミを参考にイメージする ・相手に与える印象について考える ・オンラインマナーを学ぶ ⇒クラス会議 (小テスト3点)			
② (4/25)	【到達目標】 自己分析を通し、就職スケジュールを考えることが出来るようになる。 ・2週間、4月の振り返り ・目標設定 ・OJTD(言葉遣い) (小テスト2点)				⑩ (6/27)	【到達目標】 トレンドゼミ ★ジャケットスタイル TBCグループ株式会社 エステティシャン (小テスト3点)			
③ (5/9)	【到達目標】 【ベルリンピックについて】 働く意味を考えチームで協力するうえで大切になる考え方を理解できるようになる。 ・働く意味を考える (小テスト3点)				⑪ (7/11)	【到達目標】 トレンドゼミ ★ジャケットスタイル Nail salon MELIA オーナーネイリスト (小テスト3点)			
④ (5/16)	【到達目標】 【願書記入】 業種理解を深め、進路活動の参考にできるようになる ・相手に与える印象について ・業種理解を深める ・求人サイト登録 (小テスト3点)				⑫ (7/18)	【到達目標】 【地域清掃】★動きやすい服装 季節の書状を学び、お世話になった方へ暑中見舞いを作成できるようになる。 ・季節の書状 ・季節 ・宛名の書き方 (小テスト3点)			
⑤ (5/23)	【到達目標】 【※Hyper-QU】 業界で働く際の身だしなみについて学び理解を深める ・身だしなみイメージを持つ (小テスト3点)				⑬ (7/25)	【到達目標】 【コミュニケーション検定】 ・夏休みの過ごし方について ・夏休みの有効的な過ごし方について考える (小テスト3点)			
⑥ (5/30)	【到達目標】 OG講話 ★ジャケットスタイル 日本ロレアル イヴ・サンローラン・ポーテ (小テスト3点)				⑭ (8/22)	【到達目標】 自分が目指す職業イメージを確認し、後期から自分が取りくむことを理解する。 ・自分が目指す職業についてまとめる ・自己紹介作成 (小テスト3点)			
⑦ (6/6)	【到達目標】 【特別授業】北海道ハイテクノロジー専門学校 学生による救命訓練を学び、命の大切さを学び理解する (小テスト3点)				⑮ (8/29)	【定期試験】60 前期を振り返り、自分自身の成長度をまとめる。 ・自分が心がけてきた諸対応、美容法の紹介を行い目指す職業や企業に合わせた自己紹介・PR動画を作成・提出 (動画:30点・シート:30点)			
⑧ (6/13)	【到達目標】 トレンドゼミ ★ジャケットスタイル パルファン・クリスチャン・ディオール メイクアップアーティスト (小テスト3点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
積極的に取り組む。 他者の発表を参考にして自分の発表を活かす。									

講義シラバス

科目名	実務スキルテクニク	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	越野友貴子 田村かずみ 中城美香	講師 プロフィール	越野:ラッピングコーディネーター、フードコーディネーター 専門学校や自治体、企業などでラッピングの技術指導のほか、レシピ提供や料理広告撮影などに携わる。 田村:コンピューターメーカーに、システムエンジニアとして約20年勤務し、ユーザ教育、社内教育、ITセキュリティ教育なども行ってまいりました。その後、資格を活かし、パソコン講師としてOffice系アプリの教育や、WEBデザインの教育を担当しております。 ホームページ制作やWEBデザイン制作なども得意分野です。						

【授業を通じての到達目標】

様々なラッピング方法を学び実践できるようになる。

ITリテラシーや、ビジネスにおけるパソコンの基本操作を身に付け、正しい知識と技術を用いた実践的な対応ができるようになる

【学習内容】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・箱の包装、リボンがけ、贈答のマナーなど、販売に必要な知識や技術を学ぶ ・ITリテラシーを高め、正しい知識とマナーを身につける ・ビジネスメールのマナーやルールを学ぶ ・状況設定に合わせたメールの送信と添付ファイルが送信できる ・ビジネス文書の作成(送付状・お礼状等)ができる |
|---|

【使用教科書・教材・参考図書】	【授業時間外における学習・宿題・課題など】
-----------------	-----------------------

【使用教科書・教材・参考図書】	【授業時間外における学習・宿題・課題など】
-----------------	-----------------------

箱、包装紙、リボン、カッター、セロハンテープなど オリジナルテキスト(Teamsからスマホ、タブレット等に表示)	特になし
---	------

箱、包装紙、リボン、カッター、セロハンテープなど オリジナルテキスト(Teamsからスマホ、タブレット等に表示)	特になし
---	------

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/18)	包装の目的、包装の種類、贈答のマナーについて 合わせ包み、基本の蝶結び	⑨ (6/20) (金)	過去問Ⅱ・過去問Ⅲ(60分間)
② (4/25)	【到達目標】 合わせ包み(うす箱) 裏表のある蝶結び、十字がけ	⑩ (6/27) (金)	【到達目標】 検定直前 総合確認テスト(全80問) 得点不到達者は、別日にて補講有り。
③ (5/9)	【到達目標】 斜め包み、斜めがけリボン	⑪ (7/4) (金)	【到達目標】 学内PCの起動およびTeamsの基本操作(表示・保存)ができる。 ITリテラシーを学び、モラルやマナーを理解する。 (個人情報、プライバシーの取り扱い・著作権・コンプライアンス・ 情報セキュリティ・SNS) 小テスト: 3点
④ (5/16)	【到達目標】 リボンを利用したオリジナルアクセサリ作り	⑫ (7/11) (金)	【到達目標】 Outlookの設定、連絡先への登録、署名の作成ができる。 ビジネスメールの形式を覚え、丁寧なメールが書けるようになる。 宛先・CC・BCCの違いを理解し、使い分けができる。 ビジネスメールのルールを守り、メールの送信や返信ができるようになる。 小テスト: 3点
⑤ (5/23) (金)	【到達目標】 ～オリエンテーション～授業の目的と到達目標の確認。自己紹介。小テストについての説明。シラバス説明。美容現場におけるコミュニケーションスキルの必要性を理解。日々の意識付け。教本～(第1章p7~11)※ノンバーバルコミュニケーション。(第2章p14~40)※メラビアンの法則 日常生活におけるコミュニケーションの質を上げる。	⑬ (7/18) (金)	【到達目標】 状況に合ったメールの送信および返信ができるようになる。 ビジネスメールのルールやマナーを理解する。 様々な状況や内容に合わせたビジネスメールの作成ができる。 ファイルを添付してメールを送信することができる。 小テスト:4点
⑥ (5/30) (金)	【到達目標】 教本～(第3章p41~91) 常に自分の考え・意思・意欲を明確化することを習慣にする。それにより、どのような場面であっても自分の意見を発言・プレゼンができるようになり、現場において自分の役割を最大限にアピールできるようになる。社会人としてのマナーの基礎を習得し、実際の場面においてもスムーズに行えるようになる。	⑭ (8/22) (金)	【到達目標】 Word等の文書作成アプリの基本的な操作ができるようになる。 一般的なビジネス文書の形式や配置を理解し、書類送付状を効率よく作成することができる。 文書ファイルを開き、正しい修正や保存をすることができる。 小テスト:4点
⑦ (6/6) (金)	【到達目標】 教本～(第4章p93~124) ビジネスマナー。社会人としてのマナーの基礎を習得し、実際の場面においてもスムーズに行えるようになる。学んだことを元にロープレをしながら身につける。	⑮ (8/29) (金)	【定期試験】60 表や画像が挿入された文書を作成することができる。 各機能を学び、効率よく文書作成を行うことができる。 PDFファイルのメリットを理解し、変換操作ができるようになる。 ビジネス形式に沿ったメールや文書作成をスムーズに行うことができる。 小テスト:4点
⑧ (6/13) (金)	【到達目標】 教本～(第5章p125~157) 接客マナー。接客においての基礎知識を理解できる。マニュアル以外のサービスがあることを知り、その重要性を理解する。さらに、どのような状況においても臨機応変さと可能性の幅を知る。アクティブラーニングを交えることで、実際の場面を想像し、行動できるようになる。 過去問Ⅰ(30分間)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
・授業出席、遅刻の管理 ・授業への取り組み態度も評価対象 ・パソコン操作に必要なID、パスワードの管理 ・Outlookメールの活用			

講義シラバス									
科目名	トレンドコスメ&メイクアップテクニックⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	本田 麻美 西村 麻衣子 飯田 亜美	講師 プロフィール	本田:美容部員として約10年勤務。その後ヘアメイク事務所に5年所属。現在フリーランスでヘアメイクアップアーティストとして活動中。 西村:年間1000名以上が来店するマイスタイルサロンラリューの共同経営者/パーソナルカラーや顔タイプ診断等の理論をもとに「似合う×なりたい」を叶えるメイクの提案を行う。イメージコンサルティングに関する企業研修講師の実績も多数。 飯田:ベルエポック専門学校TBコース卒業後、札幌大丸NARSで約4年美容部員として勤務。その後メイクアップアーティストとして活動中。札幌コレクションや大阪などのファッションショーのメイクなども参加。						
【授業を通じての到達目標】									
メイクアップの基礎を学び、化粧品・ツールの使い方を理解する パーツごとの基礎知識を学びセルフメイク・タッチアップで体現できるようになる									
【学習内容】									
化粧品の使い方、合わせ方など基礎テクニックを身に付ける。トレンドを取り入れたセルフメイクと相モデルについても学ぶ。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教材メイク道具一式、鏡、タオル、教科書									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】教材を理解し、素早くテーブルセッティング出来るようになる シラバスの確認、評価説明、テーブルセッティング、教材の確認 小テスト2点				⑨ (6/18)	【到達目標】入れる位置による役割や効果を理解し適切な場所に入れられるようになる チーク・ハイライト・ローライト①入れる位置や役割、効果 小テスト3点			
② (4/23)	【到達目標】ファンデーションや下地の役割を理解し、綺麗に仕上げられるようになる ベースメイク①ファンデーションや下地などの必要性。セルフメイク 小テスト2点				⑩ (6/25)	【到達目標】自分とモデルの骨格の違いを理解し適切な場所に入れられるようになる チーク・ハイライト・ローライト②相モデル 小テスト3点			
③ (5/7)	【到達目標】自分とは違う肌へ綺麗にファンデーションを付けられるようになる ベースメイク②相モデル 小テスト3点				⑪ (7/2)	【到達目標】筆を使って綺麗にリップを付けられるようになる リップ 入れ方、セルフメイク、相モデル 小テスト3点			
④ (5/14)	【到達目標】自分の眉を綺麗に描けるようになる アイブロウ①眉の描き方、形、印象について学ぶ。 小テスト3点				⑫ (7/9)	【到達目標】今まで授業で苦手と意識してしまった箇所をなくせるようにする 復習 苦手な部分の復習 小テスト3点			
⑤ (5/21)	【到達目標】他者の眉を綺麗に描けるようになる アイブロウ②相モデル 小テスト3点				⑬ (7/23)	【到達目標】ベースメイクからリップまで相モデルに合わせたメイクが出来るようになる フルメイク相モデル 小テスト3点			
⑥ (5/28)	【到達目標】アイシャドウをきれいに付けられるようになる アイメイク①アイシャドウ 小テスト3点				⑭ (8/20)	【到達目標】ベースメイクからリップまで60分でできるようになる フルメイク相モデル 小テスト3点			
⑦ (6/4)	【到達目標】アイライン、マスカラの役割を理解しセルフできれいに付けられるようになる アイメイク②アイライン、マスカラ 小テスト3点				⑮ (8/27)	【定期試験】60 モデルに合うフルメイク			
⑧ (6/11)	【到達目標】学んだアイメイク技術を相モデルで実践できるようになる アイメイク③相モデル 小テスト3点				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
忘れ物があつた場合小テスト-1点とする									

講義シラバス

科目名	ネイルテクニックⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生			
講師名	平川恵子	講師 プロフィール	・日本ネイリスト協会本部認定講師、長きにわたり自宅ネイルサロン経営の傍ら、専門学校での技術指導を続ける、ネイル施術の他、ネイリスト・ジェル検定試験官、着物着付けなど多岐に渡り活動中							

【授業を通じての到達目標】

ネイルテクニックの基本を学び、ネイリスト技能検定3検定の合格を目指す

【学习内容】

ネイル検定試験3級内容の練習、様々なネイルアートのテクニックを学び、アート作品作成

【使用教科書・教材・参考図書】	【授業時間外における学習・宿題・課題など】
-----------------	-----------------------

ネイル教材一式、ノート、筆記用具、色鉛筆、ネイルテキスト(JNAテクニカルシステムベーシック)、雑誌など	定期的に行う筆記テストに向けた自主練習(範囲は告知) ネイル検定試験3級に向けた技術練習、筆記対策
---	--

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

定期的に行う筆記テストに向けた自主練習(範囲は告知)
ネイル検定試験3級に向けた技術練習、筆記対策

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (4/15, 17)	ネイル道具の使用法を理解し、スムーズにテーブルセッティングが出来るようになる (テーブルセッティング、ラベリング、ファイル、スティックの仕込み、ハンドのチップ装着など)	⑨ (6/19, 24)	ネイル検定3級の概要を理解し、検定用のテーブルセッティング、技術の手順を覚えることが出来る (検定要項の説明、内容、手順を練習) 小テスト5点
	【到達目標】		【到達目標】
② (4/22, 24)	ハンドを使ってファイリングとカラーリングが出来るようになる テキスト「ネイルの歴史、技術体系」 小テスト5点	⑩ (6/26, 7/1)	ネイル検定3級内容のケアまでを手順通りに出来るようになる (相モデル練習)
	【到達目標】		【到達目標】
③ (5/8, 13)	カラーリングと、アクリル絵の具の使い方、アートの描き方 (指の支え方、ファイルの持ち方、ファイリング) テキスト「カットスタイル5種、皮膚科学」 小テスト5点	⑪ (7/3, 8)	ネイル検定3級の行程を手順通りに出来るようになる (相モデル練習)
	【到達目標】		【到達目標】
④ (5/15, 20)	自分の爪を使いセルフケアとカラーリングが出来るようになる、ポリッシュオフの方法を理解する (プッシュバック、プッシュアップ、ニッパーの使い方、カラーリングとポリッシュオフ) テキスト「爪の構造と働き、」 小テスト5点	⑫ (7/15, 17)	相モデルでトレンドアートが施術出来るようになる (相モデルで好きなネイルアートをする)
	【到達目標】		【到達目標】
⑤ (5/22, 27)	相モデルでネイルケア～カラーリングが出来るようになる (片手5本に手指消毒、ファイリング、ケア、カラーリング、) テキスト「消毒法」 小テスト5点	⑬ (7/22, 24)	ネイル検定3級実技全行程を手順通り綺麗に出来るようになる (相モデル練習)
	【到達目標】		【到達目標】
⑥ (5/29・6/3)	相モデルでネイルケア～カラーリング、ペイントアートが出来るようになる (片手5本に手指消毒、ファイリング、ケア、赤ボリでカラーリング、アート) テキスト「爪の病気」 小テスト5点	⑭ (8/19, 21)	ネイル検定3級実技全行程を時間内に仕上げる事が出来るようになる (相モデル練習、時間配分)
	【到達目標】		【到達目標】
⑦ (6/5, 10)	ネイルアートのデザイン画を描くことが出来るようになる (デザイン画作成、チップのファイリング) 小テスト5点	⑮ (8/26, 28)	【定期試験】60 ネイル検定3級実技全行程を時間内に綺麗に仕上げる事が出来るようになる (相モデル練習)
	【到達目標】		【成績評価の方法と基準】
⑧ (6/12, 17)	作成したsデザイン画に合わせアートチップの作成が出来るようになる (アートチップ10枚1セット作成し提出) 小テスト5点		●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 関心度、出席率、授業態度、課題、小テスト、評価表

【履修に当たっての心構え・留意点】

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をしない ・授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく ・髪をまとめる | |
|---|--|

講義シラバス

科目名	エステティックテクニクⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生			
講師名	笹島早姫 西岡朝香 藤村麗 山下千比呂	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業。(在学中にCIDESCO国際ライセンス取得) エステティックの実務を12年経験後、独立し個人サロンを経営。 実際の現場で通用する社会人スキルを皆様に身につけていただけるように努めます。							

【授業を通じての到達目標】

エステティシャンに必要な所作や気遣いができるようになる。
フェイシャルエステの基礎知識を学び、フェイシャルトリートメントを習得し実践できるようになる

【学習内容】

フェイシャルエステの基本知識、手技、動作、実技授業(主にクレンジング、マッサージなどフェイシャルエステの一連の流れ)

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書
配布済みのプリント類
持ち物一覧に記載のもの一式

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① 2組 (4/15) 1組 (4/17)	【到達目標】 次回からの授業をスムーズに受ける準備ができるようになる ・オリエンテーション シラバス、スケジュールの理解、持ち物の確認 注意事項などプリント配布 身だしなみやベッド、ワゴンセッティングを覚える	⑨ 2組(6/24) 1組 B(6/19) A(6/26)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでクレンジング・フェイシャルマッサージ(揉捻法まで)・パック 座学...パックの目的・効果を理解する
② 2組(4/22) 1組 B(4/24) A(5/8)	【到達目標】 コンサルテーション、クレンジングができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・ターバン・クレンジング・拭き取り(コットン、スチームタオル) 座学...コンサルテーションの目的、クレンジングの目的・効果を理解する ★小テスト①3点(ベッド、ワゴンセッティングの不備やシワ、美しさ)	⑩ 2組(7/1) 1組 B(6/26) A(7/3)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでフェイシャルマッサージ(揉捻法の復習、打法、振動法、圧迫法、最後の軽擦まで) ★小テスト⑧3点(揉捻法の正確性、美しさ、気遣い)
③ 2組(5/13) 1組 B(5/8) A(5/15)	【到達目標】 コンサルテーション、クレンジングができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・クレンジング ★小テスト②3点(ターバン、胸元タオルの正確性、美しさ、気遣い)	⑪ 2組(7/8) 1組 B(7/3) A(7/10)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでクレンジング・フェイシャルマッサージ(全工程)・パック ★小テスト⑨3点(打法、振動法、圧迫法、最後の軽擦の正確性、美しさ、気遣い)
④ 2組(5/20) 1組 B(5/15) A(5/22)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでクレンジング・フェイシャルマッサージ(軽擦法) 座学...フェイシャルマッサージの目的・効果、各手技の目的・効果を理解する ★小テスト③3点(クレンジングの正確性、リズム、気遣い)	⑫ 2組 (7/15) 1組 (7/17)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・クレンジング・フェイシャルマッサージ(全工程)・パック ★小テスト⑩3点(コンサルテーション提出)
⑤ 2組(5/27) 1組 B(5/22) A(5/29)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・クレンジング・フェイシャルマッサージ(軽擦法) ★小テスト④3点(コンサルテーション提出)	⑬ 2組 (7/22) 1組 (7/24)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでクレンジング・フェイシャルマッサージ(全工程)・パック ★小テスト⑪5点(クレンジングからマッサージ全工程の正確性、リズム、気遣い、)
⑥ 2組(6/3) 1組 B(5/29) A(6/5)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・フェイシャルマッサージ(軽擦法の復習、強擦法まで) ★小テスト⑤3点(軽擦法の正確性、リズム、気遣い)	⑭ 2組 (8/19) 1組 (8/21)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる ・定期試験模擬練習 実技...相モデルでコンサルテーション・クレンジング・フェイシャルマッサージ(全工程) ★小テスト⑫5点(コンサルテーション)
⑦ 2組(6/10) 1組 B(6/5) A(6/12)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・クレンジング・フェイシャルマッサージ(強擦法まで) ★小テスト⑥3点(コンサルテーション提出)	⑮ 2組 (8/26) 1組 (8/28)	【定期試験】60 実技試験50点...フェイシャルトリートメント 筆記試験10点...コンサルテーション
⑧ 2組(6/17) 1組 B(6/12) A(6/19)	【到達目標】 フェイシャルトリートメントができるようになる 実技...相モデルでコンサルテーション・フェイシャルマッサージ(強擦法の復習、揉捻法まで) ★小テスト⑦3点(強擦法の正確性、美しさ、気遣い)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス									
科目名	スキンケアテクニクⅠ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	飯田 亜美 佐藤 千尋 本田 麻美	講師 プロフィール	飯田)ベルエボック専門学校TBコース卒業後、札幌大丸NARSで約4年美容部員として勤務。その後メイクアップアーティストとして活動中。札幌コレクションや大阪などのファッションショーのメイクなども参加。 佐藤)短大卒業後、美容部員として約3年勤務。その後パーソナルトレーナーとしてインナービューティを学んだのち、エステティシヤンの道へ。現在は独立し、サロン経営、化粧品プロデュース等を行っている。Mrs.関西コレクション受賞歴あり。 本田)美容部員として約10年勤務。その後ヘアメイク事務所に5年所属。現在フリーランスでヘアメイクアップアーティストとして活動中。						
【授業を通じての到達目標】									
肌の基礎知識・スキンケア商品の基礎について学び、肌タイプ・悩み別の商品紹介・フェイシャルマッサージが出来るようになる。									
【学習内容】									
スキンケアアイテムの理解・大切さ。スキンケアセルフ実習。相モデルでのスキンケア～ベースメイク実習。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
(持ち物)コットン・ティッシュ・髪留め・タオル・ミラー					定期的な宿題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】教材のスキンケア特徴を理解できるようになる 授業オリエンテーション・シラバス確認 教材のスキンケアアイテム紹介・ベーシックケアとスペシャルケアを理解できるようになる。				⑨ (6/18)	【到達目標】お悩みに合った美容液を選び、タッチアップ・ご紹介できるようになる 【美容液】美容液相モデル実習を行い感触や効果の違いを知る。 美容液の使用方法を学ぶ。相モデルで美容液のタッチアップ法を習得する。 (小テスト3点)			
② (4/23)	【到達目標】クレンジングを詳しく理解できるようになる 【クレンジング】クレンジングの種類、違い、正しいスキンケア法を理解する。 セルフ実習を通して正しいクレンジングを行えるようになる。 ブランドリサーチ(小テスト3点)				⑩ (6/25)	【到達目標】クリームを詳しく理解できるようになる 【クリーム・アイクリーム】クリームの効果・種類、役割、使用法を理解し、セルフ実習を行う。スキンケアアイテムをお客様にご紹介する話法の作成方法を習得する。ブランドリサーチ(小テスト3点)			
③ (5/7)	【到達目標】お悩みに合ったクレンジングを選び、タッチアップ・ご紹介できるようになる 【クレンジング】相モデル実習。 実習を通してクレンジングの違いを自らの肌で理解し、お悩みに沿ったクレンジングアイテムを選択できるようになる。(小テスト3点)				⑪ (7/2)	【到達目標】マスク・パックを詳しく理解できようになる 【マスク・パック】マスク・パックの種類、違い、それぞれどのような効果があるのか自身でリサーチを行い理解し、セルフ実習を行う(小テスト3点)			
④ (5/14)	【到達目標】洗顔を詳しく理解できるようになる 【洗顔】正しい洗顔法・種類を理解する。 またどのような種類があるのか自身でリサーチを行い様々な化粧品ブランドを知る・セルフで実際に触れてみる。ブランドリサーチ(小テスト3点)				⑫ (7/9)	【到達目標】カウンセリングシートを使用できるようになる カウンセリングシートを使用して相モデルでお悩みに合ったアイテム選びをできるようになる。(小テスト3点)			
⑤ (5/21)	【到達目標】化粧水・乳液を詳しく理解できるようになる 【化粧水・乳液】化粧水・乳液の役割、効果、種類、正しい使用法を理解する。 セルフ実習を行う。ブランドリサーチ(小テスト3点)				⑬ (7/23)	【到達目標】クレンジング～乳液までタッチアップできるようになる 定期テスト練習(相モデル)小テスト3点			
⑥ (5/28)	【到達目標】お悩みに合った化粧水・乳液を選び、タッチアップ・ご紹介できるようになる 【化粧水・乳液】化粧水・乳液の感触の違いを実感する。 化粧水・乳液の使用方法を学ぶ。相モデルで化粧水・乳液のタッチアップ法を習得する。(小テスト3点)				⑭ (8/20)	【到達目標】クレンジング～乳液までタッチアップできるようになる 定期テスト練習(相モデル)小テスト3点			
⑦ (6/4)	【到達目標】スペシャルケアを詳しく理解できるようになる ベーシックケアのまとめ。ここまでの授業で行ってきたベーシックケアの授業を振り返りまとめを行う。スペシャルケアを理解する。スペシャルケアの種類と役割を知る。ブランドリサーチ(小テスト4点)				⑮ (8/27)	【定期試験】60 クレンジング～乳液までのタッチアップ試験。姿勢やお客様への言葉使い、立ち振る舞いなども意識しスムーズにマッサージを行えるかを評価基準とし試験を行う			
⑧ (6/11)	【到達目標】美容液を詳しく理解できるようになる 【美容液】美容液の効果・大切さ、種類、使用法を理解し、セルフ実習を行う(小テスト3点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	検定対策(美肌検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	講義	総時間数	30	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生			
講師名	笹島早姫	講師 プロフィール	2015年札幌ベルエポック卒業後、株式会社不二ビューティに入社。主に関東圏サロンに配属し、札幌店を含む計8店舗を経験、約9年の在籍。 退社後すぐプライベートサロンを開業し、ボディ・フェイシャル、バストケア技術を提供。 CIDESCOBeautyTherapy、AJESTHE認定講師、特級コスメコンシェルジュ、AEA上級認定エステティシャン資格等を保持。							

皮膚の基礎知識を学び、美肌検定の合格を目指す

【学習内容】

美肌検定教科書や配布プリントを使用し、美容業界に必要な基礎知識からお客様に携わる際に必要なアドバイスが提供できるよう身につける。
美肌検定を受験し、AJESTHE美肌エキスパートを取得できる学びをしていく。

【使用教科書・教材・参考図書】

・美肌検定の教科書
・筆記用具、マーカー ・各回にて異なる

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

・夏休み明けが模擬試験と定期試験兼美肌検定試験のため
授業内試験対策以外に問題集の練習が必要

日時	授業計画	日時	授業計画
① 4/15 4/17	【到達目標】 美肌を学んだ未来の自分を想像し目を向ける ・オリエンテーション、マインドセット ＜Chapter1美肌とは？＞ P8.Lesson1-美肌に見せる6つの条件 P13.Lesson3-美肌維持に必要な4つのこと ★小テスト3点	⑨ 6/19 6/24	【到達目標】 美肌を作るスキンケア化粧品を理解する ＜Chapter6日々のお手入れに欠かせない化粧品のこと＞ P62.Lesson22-美肌の第一歩、クレンジングと洗顔 P65.Lesson23美肌を育む、与えるスキンケア ★小テスト3点
② 4/22 4/24	【到達目標】 美肌に欠かせない皮膚の詳細名称、機能を覚える ＜Chapter3皮膚の仕組みと働きを知ろう＞ P26.～27Lesson9-美肌を作る皮膚の構造と働きを学ぶ 新エステティック学からも引用し、皮膚科学の名称や機能を振り下げる ★小テスト3点	⑩ 6/26 7/1	【到達目標】 化粧品の使い方・原料を理解し、選定できるようになる P66.Lesson24-意外と知らない化粧品の基本の使い方 P68.Lesson25-化粧品の原料と役割 P74.Lesson26-分の肌にあう化粧品を見つける 小テスト3点
③ 5/8 5/13	【到達目標】 美肌に欠かせない表皮と真皮の構造を振り下げて学ぶ P30.Lesson11-美肌維持の要、表皮と真皮の機能 新エステティック学からも引用し、表皮と真皮の機能やターンオーバーを学ぶ ★小テスト3点	⑪ 7/8 7/15	【到達目標】 薬機法を正しく理解し、お客様に伝えられるようになる P76.Lesson27-化粧品を定義する薬機法とは ★小テスト3点
④ 5/15 5/20	【到達目標】 皮膚の基礎知識を学び、肌分析ができるようになる P28. Lesson10-肌タイプ分析 P9.Lesson2-自分の美肌度チェック P32.Lesson12-加齢による2つの見た目と変化 P34.Lesson13-年代別お手入れ P34男性のお手入れ方法 ★小テスト3点	⑫ 7/15 7/17	【到達目標】 セルフケアの重要性を知り、体感しながら知識を深める ＜Chapter7肌を巡らせるフェイシャルマッサージ＞ P80.Lesson28-フェイシャルマッサージの効果 P81.Lesson29-美肌維持のカギを握る表情筋 P78.疲れが取れない時は自分へのご褒美を、美容の関わり ★小テスト3点
⑤ 5/22 5/27	【到達目標】 美肌ケアの基本を学び、適切なケアができるようになる ＜Chapter2正しい美肌ケアの基本の「キ」＞ P16.Lesson4-正しい美肌ケアの基本 P17.Lesson5-美肌を保つ適切な運動 P22～24.Lesson7～8-美肌に効果的な食べ物の取り方、抗酸化、酵素を含む食べ物 ★小テスト3点	⑬ 7/22 7/24	【到達目標】 セルフケアの重要性を知り、体感しながら知識を深める ＜Chapter8ボディのセルフケア＞ P86.Lesson31-自分でできる簡単ボディマッサージ P89.Lesson32-カサカサボディの乾燥対策 P92.Lesson33-年齢が出やすいハンド&ネイルのお手入れ ★小テスト3点
⑥ 5/29 6/3	【到達目標】 美肌を保つための身体のメカニズムを理解する ＜Chapter4美肌と関わる深い4大ホルモン＞ P42.Lesson16-肌と女性ホルモンのこと P44.Lesson17-生理周期に合わせたお手入れ P54.Lesson20-美肌を邪魔する大敵③女性ホルモンの低下 ★小テスト3点	⑭ 8/19 8/21	【到達目標】 美肌検定の出題傾向に慣れる、現在のレベルを知る ・模擬問題を解き、本番の傾向を掴む、解説 ★小テスト4点
⑦ 6/5	【到達目標】 美肌を保つための身体のホルモンの働きを理解する P40.Lesson14-細胞の再生修復を担う、若返りホルモン P41.Lesson15-幸せホルモンと睡眠ホルモン P46.美肌を作る質の良い睡眠の取り方 P48.Lesson18大敵①体調不良 ★小テスト3点	⑮ 8/26 8/28	【定期試験】 美肌検定の合格を目指す ・美肌検定の実施
⑧ 6/12 6/17	【到達目標】 紫外線ケアが肌に影響する理論を理解する ＜Chapter5美肌を邪魔する4つの大敵＞ P49.Lesson19-大敵②活性酸素を発生させる紫外線とストレス P49.新エステティック学より、UVの基礎解説 P54.Lesson21-大敵③温度と湿度の変化 ★小テスト3点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)	

【履修に当たっての心構え・留意点】

・お昼休み終わっての授業で眠くなるので、ただの座学にとどまらず、動きのある授業を心がけていく。未来の自分がどうなりたいかのマインドセットも行いながら進める。

●評価方法
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

講義シラバス									
科目名	ホスピタリティ	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	棚村弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
コミュニケーションスキルを活かし、気遣いを体現することが出来るようになる									
【学習内容】									
ホスピタリティの定義を理解して(おもてなし)の行動や言動・考え方について学習し接客・接遇の場面で具現化できるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
	【到達目標】					【到達目標】			
① (4/18)	(オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する ☆ホスピタリティの定義				⑨ (6/20)	②人と親しくなる付き合い方(ご近所さん・訪問・おもてなし時の素敵な振る舞い・仕事でのお付き合い)を学習して実践出来る			
② (4/25)	①好感を持たれる話し方(会話のきっかけ作り・気持ちの伝え方・受け答えのコツ)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑩ (6/27)	①親しい人との付き合い方(友人とのお付き合い・目上の方とのお付き合い)を学習して実践出来るようになる(3点)			
③ (5/9)	②好感を持たれる話し方(会話のきっかけ作り・気持ちの伝え方・受け答えのコツ)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑪ (7/11)	②親しい人との付き合い方(友人とのお付き合い・目上の方とのお付き合い)を学習して実践出来るようになる(3点)			
④ (5/16)	①言いにくい気持ちの上手な伝え方(人に気分を害された時の対処法・失敗してしまった時の対処法)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑫ (7/18)	①ビジネスの基本(ほう・れん・そう)電話応対(かける・受けるとき)を学習して実践出来るようになる(3点)			
⑤ (10/23)	②言いにくい気持ちの上手な伝え方(人に気分を害された時の対処法・失敗してしまった時の対処法)を学習して実践出来るようになる(3点)				⑬ (7/25)	②ビジネスの基本(ほう・れん・そう)電話応対(かける・受けるとき)を学習して実践出来るようになる(3点)			
⑥ (5/30)	大人のマナー(敬語の使い方)を学習して実践出来るようになる①(3点)				⑭ (8/22)	1～13週のまとめ(課題に対して実践する)			
⑦ (6/6)	大人のマナー(敬語の使い方)を学習して実践出来るようになる②(3点)				⑮ (8/29)	【定期試験】60 1～13週のまとめ(課題に対して実践する)			
⑧ (6/13)	①人と親しくなる付き合い方(ご近所さん・訪問・おもてなし時の素敵な振る舞い・仕事でのお付き合い)(3点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス									
科目名	ショートテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	1S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	山下千比呂 坂下瑞綺	講師 プロフィール	山下(ち): 札幌卒業生、エステティシャンとして勤務後、整体サロンでセラピストとして勤務。11年目で独立開業し現在整体、オイルマッサージ、シルク糸脱毛のお店を運営中。 坂下: 札幌13期生。JNECネイリスト技能検定1級・JNAジェルネイル技能検定上級・ネイルサロン衛生管理士・美容師免許等々を取得。ネイルコースを卒業後、ネイルサロン・アイラッシュサロンへの勤務を経て、現在は独立し、オーナー兼技術者としてプライベートサロンを経営。コンテスト出場経験あり。						
【授業を通じての到達目標】									
現場に必要な気遣い・ショートテクニック(ポリッシュネイル、ショルダー、ヘッド、ハンドマッサージ等)について学び対客において実践できるようになる									
【学習内容】									
エステ: お客様の状態をヒアリングし、施術内容を提案する。その技術(ハンド、ヘッド、ショルダーマッサージ)を学ぶ									
ネイル: サロンワークの基礎知識を学ぶ、現場実習用のサンプルチップの作成、お客さまへの心遣いを学ぶ、相モデルにて接客ロープレ(お声がけ・提案の仕方、お客さまのご要望の引き出し方等々)を実施									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
エステ: エステ教科書・タオル等					エステ: 各マッサージの練習				
ネイル: ネイルBOX一式・フォトフレーム・ストーンやパーツ等使いたいものがあれば持参					ネイル: 特になし				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/18)	【到達目標】 オリエンテーション ・授業内容確認(シラバス) ・持ち物確認 ・ヒアリングについて				⑨ (6/20)	【到達目標】 【ワンカラーネイルをポリッシュで綺麗に仕上げられるようになる】 ①ワンカラーネイルのサンプルチップ1セット(5枚)作成 ②ワンカラー+アートのサンプルチップ1セット(5枚)作成 【小テスト】3点 作成したサンプルチップをフォトフレームに貼って提出			
② (4/25)	【到達目標】 ①ヒアリングができるようになる ②オイルハンドマッサージができるようになる 【小テスト】3点 相モデルどうしてお話ができているか				⑩ (6/27)	【到達目標】 【グラデーションネイルをポリッシュで綺麗に仕上げられるようになる】 ①グラデーションネイルのサンプルチップ1セット(5枚)作成 ②グラデーション+アートのサンプルチップ1セット(5枚)作成 【小テスト】3点 作成したサンプルチップをフォトフレームに貼って提出			
③ (5/9)	【到達目標】 ①ヒアリングができるようになる ②オイルハンドマッサージができるようになる 【小テスト】3点 オイルハンドマッサージができているか				⑪ (7/11)	【到達目標】 【言葉の引き出しを増やし臨機応変に接客できるようになる】 ①グループディスカッション(ご来店からお見送りまでの接客方法・お声がけ) ②ディスカッションで出た意見を元に自分専用の接客マニュアルを作る 【小テスト】3点 接客マニュアルの提出			
④ (5/16)	【到達目標】 ①ヒアリングをして施術内容を提案できるようになる ②ドライヘッドマッサージができるようになる 【小テスト】3点 ドライヘッドマッサージができているか				⑫ (7/18)	【到達目標】 【積極的な接客・提案をできるようになる】 ①作成したサンプルやマニュアルを参考にしながら相モデルで施術(60分) ②お客さまから感想をいただく(良かった点・改善点)※用紙に記入 【小テスト】4点 施術者: 身だしなみ・接客・仕上がり お客さま: 感想の提出			
⑤ (5/23)	【到達目標】 ①ヒアリングをして施術内容を提案できるようになる ②ドライショルダーマッサージができるようになる 【小テスト】3点 ショルダーマッサージができているか				⑬ (7/25)	【到達目標】 【積極的な接客・提案をできるようになる】 ①作成したサンプルやマニュアルを参考にしながら相モデルで施術(60分) ②お客さまから感想をいただく(良かった点・改善点)※用紙に記入 【小テスト】4点 施術者: 身だしなみ・接客・仕上がり お客さま: 感想の提出			
⑥ (5/30)	【到達目標】 ①ヒアリングをして施術内容を決める ②マッサージの練習 【小テスト】4点 選んだ内容が的確か				⑭ (8/22)	【到達目標】 【お客さまからのご意見を真摯に受け止め今後に活かせるようにする】 ①前回・前々回のお客さまからの感想をみんなで共有する ②フォトフレームをデコレーションする 【小テスト】3点 フォトフレームの提出			
⑦ (6/6)	【到達目標】 ①ヒアリングをして施術内容を決める ②選んだ内容を施術する 【小テスト】4点 選んだ内容が的確か、スムーズにマッサージができているか				⑮ (8/29)	【定期試験】60 前期授業の総まとめ			
⑧ (6/13)	【到達目標】 【検定とサロンワークの違いについて理解する】 ①自己紹介 ②シラバス確認 ③授業中のきまり ④検定とサロンワークの違い ⑤フォトフレームについて 【小テスト】なし				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【履修に当たっての心構え・留意点】 ネイル: 忘れ物があった場合や授業態度が悪い場合は小テストからマイナスします。 エステ: ↑ 上記同じく								